事業番号	09	04 04	事業改善シート(2年度実施事	業分)	口当初]要求 ■	当初予算案	€ □補正	予算案	口点検	
事 業 名	既公	野菜振興事業				農政部	課	室	室 園芸畜産課		
# * 1	判法	「米1火央す	扩 未		実施期間 S41 ~		E-mail	enchiku@	enchiku@pref.nagai		
	総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)										
8つの重点	目標	労働生産	性								
総合的に展開する 2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進 重点政策											
1 事業の概											
	- ∤ -1□	いよ 電車車	藍光芸ぶうはの人民主教の取芸会地ではてぶ	でにの用造り	三分いこ トルル	ボジアから	+1.4×	2年度			

ı		・本県は、露地葉洋菜が主体の全国有数の野菜産地であるが、近年の異常気象により作柄が不安定となる懸念がある。今後とも国民に安定した供給をする責任産地として重要性が増している。	予算額	394,800 千円
l	(予算編成時)	・中山間地域を中心に、地域の風土や文化に育まれた特徴的な伝統野菜が伝承されている。その掘り起しが進み、生産量は増加してきたが、近年増加が緩やかとなってきている。	職員数	1.95 人
ı				

目指す姿

・葉洋菜を中心とした主要な野菜について、国の需給見通しなど需要に応じた計画的な生産出荷の推進と、価格下落時の出荷調整や価格 差補てん金などセーフティネットを備えることにより、生産者の経営安定と消費者への安定供給を図る。

・伝統野菜は、次世代への種の継承と販路拡大を一体的に行い産地形成への取り組みを支援し、中山間地域の活性化と農地保全を図る。

(主な実施内容: 指定野菜等の価格差補てん金の交付のために必要な資金造成及び交付、信州伝統野菜認定委員会及び採種指導会等 開催 など)

	区	分(単位:千円)	30年度	元年度	2要求	2予算案		指標及びその達成状況							
		前年度繰越					No	成果指標	30年度末	元年度末 (見込)	2年度				
	予算	当初予算	529,242	276,224	423,087	394,800	INO	以木 相 惊	30年及木		目標値	成果	達成状況		
事	額	補正予算	-3,550				1	各種資金造成の造成率	100%	100%	100%				
業		合計(A)	525,692	276,224	423,087	394,800	(1)		100%						
*		一般財源	500,379	246,189	396,005	367,718	2	夏秋期のレタス、はくさい、キャ ベツの全指定産地出荷量に占	48.9%	37.9%	38.8%				
	ΑØ	県 債					(2)	める契約割合	40.9%						
l ス	財湯	国庫支出金		4,750	896	896									
ľ		その他	25,313	25,285	26,186	26,186									
۲	決	算 額(B)	525,612												
		算 職員数(人)	0.95	1.95	1.95	1.95									
	費	概算人件費(C)	7,697	15,799	15,799	15,799									
	概算	事業費(B(A)+C)	533,309	292,023	438,886	410,599									

成果指標 設定理由

- ① 野菜経営の下支えに必要な最低条件を確保する目標として設定
- ② 生産者の経営安定と消費者への安定供給を確保する目標等として設定

指摘事項等への対応	指摘事項・意見	対 応
監査		
決算特別委員会		
県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点

・指定野菜価格安定資金造成円滑化事業、契約指定野菜安定供給資金造成円滑化事業及び特定野菜価格安定資金造成事業について、令和元年度の交付予定額及び令和2年度の交付予定数量に基づく造成額が確定したことにより経費を減額

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

	学术と情况する仙学术の内台 (単位: 十口)											
No	細車業々	田本 田事業名 2年度 実施内容(予定)		職員数	元年度	2年	度					
INO	州	2 年度 关心内谷(7)足/			(当初)	(要求)	(予算案)					
1	信州伝統野菜継承·産地育成事業	種子の安定的保存及び無形資産(技術等)の継承スループの育成と生産力強化支援、PRグッズ等を活斥支援、食文化の継承支援を実施する。		1.20	5,368	2,415	2,415					
2	指定野菜価格安定資金造成円滑化事業	指定野菜(9品目)の市場価格下落時に価格差補て るため、必要な資金造成に対し補助する。	ん金を交付す	0.15	221,351	366,370	340,520					
3	契約指定野菜安定供給資金造成円滑化事業	指定野菜(9品目)の契約取引において、作柄変動、 り生産者が負うリスクを軽減するため、補てん金を交 必要な資金造成に対し補助する。		0.15	3,155	5,719	4,698					
4	特定野菜価格安定資金造成事業	特定野菜(5品目)の市場価格下落時に価格差補て るため、必要な資金造成に対し補助する。	ん金を交付す	0.15	0	2,233	817					
5	野菜生産安定資金造成事業	国制度によらない県産野菜品目、出荷期間、出荷市落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金補助する。		0.15	44,900	44,900	44,900					
6	重要野菜出荷調整資金造成事業	県産野菜(はくさい、レタス、セルリー)の価格暴落時維持を図るため、出荷調整に対する経費を助成する対し補助する。		0.15	1,450	1,450	1,450					
			合計	1.95	276,224	423,087	394,800					

于 木 以 日 ノ												
事業番号 09 04 04	事業名	野菜振興事業	野菜振興事業						課・室園芸畜産課			
細事業			実施方法	実	2 年度	30年度	元年度		2 4	年度		
和事未 No	細事業名	項目		2年度 実施内容(予定)	2年度 実施内容(実績)	実施 状況	当初(千円)	当初 (千円)	要求(千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)
1	信州伝統野菜継承・産地育成事業	信州伝統野菜継承・産地育成事業	掉	種子の安定的保存及び無形資産(技術等)の継承支援、 生産グループの育成と生産力強化支援、PRグッズ等を 活用した需要拡大支援、食文化の継承支援を実施する。			0	5, 368	2,415	2, 415		
	指定野菜価格安定資金造成円滑化 事業	指定野菜価格安定資金造成円滑化 事業(国制度)		指定野菜(9品目)の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金造成に対し補助する。			472, 913	221, 351	366, 370	340, 520		
3	契約指定野菜安定 供給資金造成円 滑化事業	契約指定野菜安定供給資金造成円 滑化事業(国制度)	助	指定野菜(9品目)の契約取引において、作柄変動、価格低落により生産者が負うリスクを軽減するため、補てん金を交付するために必要な資金造成に対し補助する。			5, 566	3, 155	5,719	4, 698		
4	特定野菜価格安定資金造成事業	特定野菜価格安定資金造成事業 (国制度)		特定野菜(5品目)の市場価格下落時に価格差補てん金 を交付するため、必要な資金造成に対し補助する。			3, 767	0	2,233	817		
5	野菜生産安定資金造成事業	野菜生産安定事資金造成事業	助	国制度によらない県産野菜品目、出荷期間、出荷市場で の価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な 資金造成に対し補助する。			44, 900	44, 900	44,900	44, 900		
6	重要野菜出荷調整資金造成事業	重要野菜出荷調整資金造成事業	助	県産野菜(はくさい、レタス、セルリー)の価格暴落時における価格維持を図るため、出荷調整に対する経費を 助成する資金の造成に対し補助する。			1, 450	1, 450	1, 450	1, 450		
	信州伝統野菜認定・支援事業	種の継承対策	直接	<u>-</u>			323	O	O	0		
	信州伝統野菜認定・支援事業	生産グループの育成対策	直接	_			110	a	α	0		
	信州伝統野菜認定・支援事業	需要の拡大対策	直接	_			185	0	α	0		
	信州伝統野菜認定・支援事業	食文化の継承対策	直接	_			28	0	α	0		
		合 計					529, 242	276, 224	423, 087	394, 800	0	0